

◎社会科の入試問題について

①は地理分野、②は歴史分野、③は公民分野を中心に出题しており、各大問 25 点ずつの配点としています。文章で答える論述問題では、部分点を設けています。

① 地理分野からの出題です。

問1 正解はCです。現在の北陸新幹線は、東京都・埼玉県・群馬県・長野県・新潟県・富山県・石川県・福井県を通ります。

問2 Xは、琵琶湖の東岸を示しているため、「近江（盆地）」です。Yは、滋賀県・三重県・岐阜県の県境に位置するため、「鈴鹿（山脈）」です。Zは、福島県に位置する日本で四番目の大きさの湖である「猪苗代（湖）」です。それぞれ、正しい漢字での解答のみ正解とします。

問3 琵琶湖と中海は、ラムサール条約には登録されていますが、世界遺産条約には登録されていません。よって、「ある条約」は、ラムサール条約です。ラムサール条約は、正式名称を「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」と言い、湿地の保全及び賢明な利用促進のために各締約国がとるべき措置等について規定しています。よって、Xを「湿地」、Yを「水鳥」と判断できます。したがって、正解はGです。

問4 津は、太平洋側の気候に属しており、季節風の影響を受けて夏の降水量が多いため、①と判断できます。敦賀は、日本海側の気候に属しており、季節風の影響を受けて冬の降水量が多いため、③と判断できます。したがって、正解はFです。

問5 (ア)は福井県、(イ)は京都府、(ウ)は三重県、(エ)は岐阜県をそれぞれ示しています。

(1) 福井県・京都府・三重県のうち、最も人口が多い府県は京都府です。よって、①を京都府と判断できます。京都府は人口が多く、印刷業が盛んであるため、Xを印刷/印刷関連業と判断できます。よって、Yを化学工業と判断できます。三重県は化学工業が盛んであるため、化学工業の製造品出荷額等が高い③を、三重県と判断できます。よって、②を福井県と判断できます。したがって、正解はIです。

(2) 福井県・三重県・岐阜県のうち、福井県には原子力発電所が位置しているため、原子力発電の発電電力量が多い②を、福井県と判断できます。三重県と岐阜県を比べたとき、沿岸に位置する三重県は、化石燃料の輸入がしやすく、火力発電も盛んです。火力発電の発電電力量が多い③を、三重県と判断できます。したがって、正解は**E**です。

問6 (オ)は茨城県、(カ)は北海道をそれぞれ示しています。茨城県では、はくさいの生産が盛んです。はくさいの生産量が多い②を茨城県と判断できます。よって、①を北海道と判断できます。また、茨城県は化学工業が、北海道は食料品工業が盛んです。よって、③を化学、④を食料品と判断できます。したがって、正解は**G**です。

問7 (1) 【地図1】より、かつての長浜駅は、大津駅からの太湖汽船と北陸へ向かう鉄道の結節点であったことが読み取れます。また、【地図2】～【地図4】と時代が進むにつれ、東海道線の整備が進み、太湖汽船も1889年7月に廃止されています。このことから、「かつては水陸交通の結節点として、人流・物流の要の役割を担ったが、東海道線の全通によってその役割を終え、「一地方駅」へと役割を縮小させた。」といった内容の文章であれば正解とします。

(2) 問題文中に「シベリア鉄道」「ウラジオストク」とあるため、**X**は「ロシア」です。また、問題文中に「ワルシャワ」とあるため、**Y**は「ポーランド」です。さらに、問題文中に「ナチスドイツによる迫害」「命のビザ」とあるため、**Z**は「ユダヤ(人)」です。したがって、正解は**E**です。

2 歴史分野からの出題です。

問1 正解は**G**です。①の「埴輪」、②の「のぼりがま」は古墳時代以降のものです。

問2 正解は**C**です。「浄土宗」という部分が誤りです。

問3 正解は**B**です。**A**は「蘇我馬子」と「日本最古の寺」、**C**は「日宋貿易」、**D**は「孝徳天皇が改新の詔を発した」という部分が誤りです。

問4 正解は「木簡」です。正しい漢字での解答のみ正解とします。

問5 正解は**D**です。**A**は「前九年合戦・後三年合戦を平定した」、**B**は「平清盛に対抗して、白河上皇が院政を開始した」、**C**は「平治の乱」という部分が誤りです。

問6 **【資料】**中に、「建武元年」・「鎌倉幕府が滅亡した今は東寺の所領となり、百姓たちは喜んでいた」・「負担が増加」・「嘆きにたえず」とあります。正解は**G**です。

問7 正解は**B**です。**A**の「徳川吉宗」は、新田開発を奨励しました。**C**の「上知令」を出したのは水野忠邦であり、**D**の「水野忠邦」は、株仲間を解散しました。

問8 正解は「伊能忠敬」です。正しい漢字での解答のみ正解とします。

問9 (1) **【資料】**中に、「北緯 50 度以南の南樺太は日本領となり」・「太平洋戦争末期」とあります。正解は**D**です。

(2) ある資源とは、石炭です。「主なエネルギー源が石炭から石油に変わり、幌内から小樽への石炭の輸送量が減少したから。」といった内容の文章であれば正解とします。

3 公民分野からの出題です。

問1 文章中に、「パレスチナ自治区 **ア**」に対しイスラエルが執拗な攻撃を続ける」とあります。したがって、正解は「ガザ」です。

問2 正解は**A**です。すべて正文です。

問3 正解は「文民」です。正しい漢字での解答のみ正解とします。

問4 正解は**G**です。④の「公害対策基本法の制定」は、③の「環境基本法の制定」よりも前の、②の「環境庁の設置」は、①の「環境省の設置」よりも前の出来事です。この2つの順番を同時に満たす選択肢は**G**のみです。

問5 正解は**C**です。割合が大きく伸びている項目に注目すると、一般会計歳入では②が公債金と、一般会計歳出では③が社会保障関係費であると判断できます。

問6 (1) 正解は「裁判」です。正しい漢字での解答のみ正解とします。

(2) 正解は**B**です。事例①は刑事補償請求権に基づいた賠償が認められる事例です。

問7 正解は**D**です。国連総会では、各国はそれぞれ1票の投票権を持ちます。また、議決の際にすべての常任理事国の賛成を必要とするのは、安全保障理事会です。

問8 正解は**C**です。地下以外での一切の核実験を禁止する条約は、部分的核実験禁止条約です。

問9 地方自治特別法とは、特定の地方公共団体にのみ適用される法律のことを指します。こうした法律を制定する際には、その地域の住民の意思を確認するために、憲法に基づく住民投票をおこない、過半数の同意を得ることが必要です。「適用」「意思」という語句を用い、「地方自治特別法とは、特定の地方公共団体にのみ適用される法律のことであり、その地域の住民の意思を確認するために住民投票が必要である。」といった内容の文章であれば正解とします。